＜熊本支部例会　事前抄録＞

日時：2026 年 11 月 10 日（火）19:30～
会場：添島歯科クリニック研修室
－　一般講演抄録　－

すれ違い咬合を伴う咬合崩壊に対し、咬合再構成を行なった一症例

西原　哲世　西原歯科医院　〒835-0024 福岡県みやま市瀬高町下庄 2473-1

■抄録

部分床義歯治療において、すれ違い咬合の症例は、欠損治療の中でも非常に難易度が高く、術後の特徴として、義歯の相互回転変位により破損や褥瘡疼痛に悩まされることは少なくない。

患者は７０代の男性、義歯の不調を主訴に来院。左右的かつ前後的すれ違い咬合による咬合高径の低下が認められる。そして、前医にて施されたインプラント補綴がすれ違い咬合を呈していたため治療計画を悩ませた。

現在最終補綴まで終わりメンテナンスにて経過観察中であり、一応はよく噛めるとの満足は得られたが、治療計画、治療経過に課題を感じた。咬合再構成をする上で、 咬合高径をどのように設定していくのか、また全体的な治療計画案について等、諸先生のご意見を賜りたい。

本症例に関して利益相反はない。